

「工賃向上計画」の作成要領

就労継続支援B型事業所の工賃向上は、これまで各事業所において懸命に取り組まれ、一定の成果があったところですが、その推進には、計画に基づいた継続的な取組が重要であることから、令和3年度以降についても、「工賃向上計画」を策定し、引き続き工賃向上に向けた取組を進めていただくこととしています。

この取組を実効あるものとするためには、事業所において工賃水準を引き上げることの意義を再認識し主体的に取り組むことが重要であり、事業所管理者がリーダーシップを発揮して経営理念・運営方針を示すとともに、目標達成に向けた工程表などを全職員、利用者及び家族と共有しながら、事業所一丸となって推進することが必要です。

「工賃向上計画」の策定においても、一職員や限られた人だけではなく、事業所内部や関係者間において十分に議論を行うなど、関係する多くの人々が作成過程に参加しこれを推進していく体制を作ることが期待されます。

今回お示しする「工賃向上計画」の様式では、これまでの取組を振り返った上で、現状の評価と課題の抽出を行い、今後の目標と具体的な方法などを設定していただくこととしており、本作成要領では、その記入方法についてご説明していますので、ご確認ください。

1. 事業所の概要・・・事業所のプロフィールを記入する項目です。

- ・「定員数」、「利用者数」、「職員の状況」欄は、提出月初日の状況を記入してください。
- ・「障害の内訳」欄は、利用者数の内訳を主な障害別に記入してください。
- ・「事業所の特徴」欄は、工賃向上計画に取り組む考え方や活動内容のほか、事業所の特色（強み）など現在の状況や、将来のイメージ等を自由に記入してください。

2. 工賃の現状と引き上げ目標・・・工賃向上計画の目標値を記入する項目です。

- ・延べ人数は、各月の工賃支払い対象者の12か月の計を記載してください。
- ・※目標工賃は、月額で算出する方法を基本としますが、時間額で算出する場合は、「延時間」欄に延時間を、「平均工賃時間額」欄に平均工賃時間額を記載してください。
- ・「平成30年度」「令和元年度」「令和2年度」は、既に行政機関に報告した数値（令和元年度までの工賃実績確定値は、県ホームページで確認可能）を記入してください。
- ・「令和3年度」「令和4年度」「令和5年度」は、工賃向上計画終了時点までの各年度の目標工賃を記入してください。
- ・「工賃向上計画の推進体制」欄は、責任者、スタッフの役割分担を図で示してください。

3. 各事業の現状と評価・・・各区分の評価を行い、今後の方向性を探る項目です。

全体像をつかみつつ、①収益性と、②将来性・意義の大きく二つの側面から評価します。

- ・「令和2年度実績合計」には、その下の表の「事業の収益性（令和2年度実績）」であげる数値の合計を記入してください。（「2. 工賃の現状と引き上げ目標」の数字と一致します。）
- ・「区分」、「具体的作業名」は次の『別表』から適当なものを選んでください。該当するものがない場合は、適宜作成してください。

別表（工賃向上計画の3及び5で使用）

区分	具体的作業名
自主製品	食品加工 農産品・草花 手芸・縫製品 木工・工芸品 紙製品・印刷 環境・リサイクル その他
下請・内職 (主に施設内で 行うもの)	加工・組立作業 梱包・袋入れ等 クリーニング作業 名刺・チラシ等の印刷 リサイクル作業 その他
労務提供 (主に施設外で 行うもの)	清掃 植栽管理 ポスティング・配達 接客 企業内作業 その他
その他	ショップ経営 バザー、イベントへの出店 リサイクル資源の回収・販売 その他

(例)

クッキーやパンの製造・販売（店舗を持たないもの） ⇒ 「自主製品・食品加工」

さをり織り製品の製造と自社店舗での販売 ⇒ 「自主製品・手芸縫製品」と「その他・ショップ経営」を併記

自然食品の委託販売（店舗を持たないもの） ⇒ 「その他・その他」

- ・「作業の内容・特徴」には、どのような作業内容なのかを具体的に記入してください。

※ 事業の収益性

どの区分が、どれくらい工賃に影響を与えているのかをできるだけ詳しく見るために、区分ごとの「売上」、そこから原材料費など直接的な「経費」等を差し引いた後の「利益」、作業に携わる人数を考えて「一人あたりの利益額」を評価していただく項目です。

- ・「事業の収益性（令和2年度実績）」には原則として就労支援事業会計における数値を各区分別に仕分けして記入してください。

①仕入・原材料費

在庫管理（棚卸）をしていない事業所は、仕入・原材料費（d）を記入してください。

当期仕入・原材料高 (a)	
+ 期首在庫高 (b)	
- 期末在庫高 (c)	
仕入・原材料費 (d) = (a+b-c)	⇒ ①に転記

②パート人件費

パート・アルバイトの賃金のうち、当該区分にかかる額を記入してください。

（複数の科目にまたがっている場合は、作業時間により按分してください。）

③外注費

他の作業所等に下請に出している場合は、その金額を記入してください。

- ・「利用人員」が複数の区分にまたがる場合は、作業時間により按分してください。

（注）「原価」や「粗利益」の科目等、本来の会計と意味が違うところもありますが、「売上」「利益」等といった観点から、まずは大づかみに評価をするために、ここではあえて項目を限定して記入していただきます。ただし、本欄と同内容の決算書がある場合は、それを提出していただいても構いません。

※ 事業の将来性、意義

「収益性」が、数字を基に重要性を検討していただくのに対し、数字に表れにくい「将来性」や、利用者の方のモチベーション等、本来の事業の趣旨等に基づいて、評価していただくことが目的です。

- ・「事業の将来性」、「事業の意義」は設問に対してあてはまるものを5段階評価で記入してください。

5: とてもあてはまる 4: ややあてはまる 3: どちらともいえない 2: あまりあてはまらない 1: 全くあてはまらない

※ 事業の課題と方向性、優先順位

「現状及び評価」を中心に、トータルに事業を見直し、各事業ごとに「課題」「方向性」を十分議論し、その内容を記入してください。また、改善に取り組む場合の優先順位を付け、「4. 改善計画シート」の順番に反映させてください。

- ・ 課題と方向性を議論するにあたって、「現状及び評価」のうち、「収益性」については、工賃に直接影響を及ぼす「利益」を、どのように伸ばすのかについて。また、「事業の将来性」と「事業の意義」については、5段階評価のうち、なぜその評価だったのかを見返し、改善につながる方策を検討してください。

4. 工賃向上に向けた取組み・・・令和3-5年度に取り組む工賃向上に向けた事業計画（新商品・新サービスの開発等、販売戦略・販路拡大等、生産性向上）を記入する項目です。

※これまで有効であった取組事例や他の事業所の好事例等を参考に、今後の工賃向上に向けた取組み内容について、出来るだけ具体的な計画を記入してください。

（例）テーマ：地産地消の新鮮野菜直売

①市場

- ・地域を対象

②他社等との違い（差別化）

- ・集荷対応で仕入先満足度を高める
- ・無農薬、鮮度、規格外低価格、小回り集荷宅配

③販売戦略

- ・地産地消を前提として、販売する野菜を3つに大別。
- ・低農薬野菜。農家で自給自足用に栽培されている高付加価値野菜の余りを集荷する。
- ・ブランド品。人気の高い地元ブランド野菜の別売所として消費者に認知させる。
- ・規格外低価格野菜。手が届きやすい価格で提供。消費者ニーズに幅広く対応する。

5. 改善計画シート・・・令和3-5年度に取り組む改善テーマを設定し、その目標、改善方法を記入する項目です。

- ・改善するテーマを、重要な順に最大3つまでピックアップしてください。テーマは「3」で優先順位の高い「具体的作業」につき記入しますが、新規事業や、複数の「作業」を横断的にまとめていただいても差し支えありません。
- ・「改善テーマ」は、各作業において改善すべき主要なテーマを記入してください。
- ・「担当者名」は、計画の推進体制の中で、主に取り組む人の氏名を記入してください。
- ・各年度の「目標」は、時期や数量、金額等、可能な限り数値で表現してください。ただし、利用者の作業意欲など、「事業の意義」に着目した「目標」の場合等は、達成時のイメージ等でも構いません。
- ・「目標達成の方法」は、その年度で、何をどのように取り組むのか等、できるだけ具体的に記入してください。
- ・「評価」は各年度末に、目標の達成状況や、達成できなかった場合はその要因、今後の方向性（対策等）について記入してください。（計画作成時点は何も記入しないでください。）

○ 前回計画の振り返り・・・前回の計画を振り返っていただき、今後役に立てるための項目です。

- ・前回の計画期間（平成30-令和2年度）において、工賃向上に有効であった取組事例や、工

賃向上の障害となった要因について記入してください。

- また、計画に記載した業務、作業内容の見直し等の目標に基づいて、どのような改善が図られたかを具体的に記入してください。

以上です。

この作業を、単に「計画作成」だけで終わらせず、これをきっかけに事業を総合的に検討し直し、各関係者間での議論が深まることを期待いたします。